

疫病時代の大人の役割

2021.4.4 sun 10:00～12:00

講師 岩橋 亜希菜

参加費 3,000円 録画配信 2,500円 レインボーサークル会員 2,500円 録画配信 2,000円

場所 大東市立公民館 視聴覚室（大東市立総合文化センター3階）JR学研都市線住道駅下車

申込 happy@rainbow-circle.com 一般社団法人はっぴーれいんぼー講演会担当梅野佐知子

疫病はメソポタミヤの時代からあったようで、その後数十年毎に繰り返しその厄災を経験してきた記憶が歴史に残されていますが、人はその都度これを乗り越え、人間らしい文化的な生活を取り戻して現代に至ります。恐怖に飲み込まれ、物質的な生存欲だけに身を任せてしまえば、社会性は失われひとは動物的存在となってしまうでしょう。

シュタイナー学校は1919年10月にドイツのシュテットガルトでその産声を上げますが、その準備期間は正にスペイン風邪がパンデミックとなっていた時代(1918-1920)でもあります。

おとなは未来を創る子どもたちの力がきちんと育つような環境を整える存在です。

おとなはその振る舞いを通して社会環境を創り、その空気を吸い込んで子どもは育ちます。

このような時期だからこそ、私たちは文化的な、子どもの育ちに相応しい環境を整えるために学び続ける必要があるのではないのでしょうか。

講師プロフィール 岩橋亜希菜 東京都出身芝浦工業大学工学部建築学科卒業

1989年-90年度国際ロータリー財団奨学生としてアントロポゾフィーの芸術大学、アラームス造形芸術大学建築学科(ドイツ・ボン＝アルフター)に留学。シュタイナーの理論とこれを基にした芸術論、建築を学ぶ。1991年10月卒業Diplom取得。2013年6月 シュタイナーの影響を受けた現代の建築家15名の展覧会(ベルリン)に招聘・出展。



本講座はコロナ感染症拡大のため延期されておりましたが、このたび開催できましたことを感謝申し上げます。講座にご参加出来ない方は、講演を録画記録されたものをご希望の方にURLで配信します。質疑応答の部は入りません。視聴期間 4/9・10・11 録画は出来ません。

定員 18名 運営メンバーを含む。70～80人定員の部屋

振込先 振込みを以てお申込み完了となります。 ゆうちょ銀行 14050-37384431

ゆうちょ銀行以外からの振込 店名：四〇八(読み ヨンゼロハチ) 店番：408

預金種目：普通預金 口座番号：3738443 申込締切 3月31日(水)

コロナ感染症の対応について

参加される方はマスク着用をお願いします。

37.5度以上の方、風邪症状のある方はご参加できない旨ご協力お願い申し上げます。

当日体調不良の場合でキャンセルの場合には返金いたします。

個人都合のキャンセルの場合は返金はできません。

消毒液(植物由来)設置いたしますので、入室前のご協力をお願いします。

換気を実施します。ご協力をお願い申し上げます。

